

体の部位から探す

髪
目
肌
歯と口
喉
胃腸
骨と関節
尿路
血管
心臓
臀部と腰
腎臓

症状から探す

老化と肌の問題
AGA/FAGA
ストレス管理（気分とエネルギー）
免疫力とアレルギー
体重管理
血圧
消化器系の問題
骨と関節
栄養とライフスタイル
性感染症
性機能障害（EDと早漏）

ニュース

海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説

品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説

薬を安全に使うための完全ガイド：副作用対応・保存管理・海外製薬の流れ

最近の投稿

6月 05, 2026
虚血とは？原因・症状・治療をわかりやすく解説

6月 05, 2026
髪にいい食べ物まとめ | 薄毛・抜け毛対策に役立つ食事ガイド

6月 04, 2026
首のニキビはなぜできる？原因・対策・スキンケアのポイント

6月 03, 2026
血圧はどこから高血圧？正常値と基準、年齢別の目安を解説

6月 03, 2026
膀胱炎は市販薬で治療できる？知っておきたいポイント

このブログは役に立ちましたか？

あなたの名前

あなたのメールアドレス

主題

あなたのメッセージ(オプション)

提出する

< 戻る



フィナステリドとデュタステリドの違いとは？効果と副作用をわかりやすく解説！

1月 10, 2026 - By Dr. Ammu Muraleedharan

「最近、髪が変わってきたかもしれない」ふとした瞬間に違和感を覚えることがあります。薄毛は、ある日突然始まるものではなく、たいてい静かに少しずつ始まります。シャンプーのときや枕元の抜け毛が少し増えた気がする、昔の写真と比べると頭頂部が心なしか薄く見える、といった小さな変化から気付くことが多いものです。一晩で一気に進行するわけではないので、最初は見て見ぬふりをしてしまう人も少なくありません。しかし抜け毛が続くと、多くの人が原因や対策を調べ始めます。そして情報収集を進める中で、フィナステリドやデュタステリドという名前を目にするようになります。さらに、「薬の通販で購入できるのか」「薬のオンライン購入は安全なのか」「個人輸入薬として入手できるのか」といった疑問を持つ方も増えていきます。ロコミヤ2chでデュタステリドは効かない。無効だった。といった体験談を目にして不安になる方もいますが、薬の効果には個人差があり、自己判断だけで結論を出すのではなく、正しい情報をもとに治療を検討することが大切です。

どちらも薄毛治療ではよく知られた薬ですが、「どう効くのか」「どこが違うのか」「自分にはどちらが向いているのか」がわからないという声も多くあります。この記事では、それぞれの特徴や違いをできるだけ分かりやすく整理し、正しく理解したうえで自分に合った選択がしやすくなるよう解説します。

海外医薬品を個人輸入する際には、信頼できる販売サイトを利用することが重要です。お薬ジョップは、AGA治療薬のフィナステリドやデュタステリドをはじめとした医薬品を取り扱う通販サイトで、商品の成分や用法などの情報も確認できるため、初めて個人輸入を検討している方にも参考になるサイトです。

あわせて読みたい：薬 個人輸入

目次（もくじ）

- フィナステリドとデュタステリドの違いとは。
- AGAにはフィナステリドとデュタステリドのどちらが効果的か。
- 関連記事:
- デュタステリドとフィナステリドの副作用と安全性。
- フィナステリドとデュタステリドは併用できるか。
- デュタステリドとフィナステリド、自分にはどちらが向いているか。
- まとめ
- 免責事項:
- Reference:

フィナステリドとデュタステリドの違いとは。

両者の決定的な違いは、**男性型脱毛症（AGA）の原因とされるホルモン、DHT（ジヒドロテストステロン）をどの程度まで抑えるか**という点にあります。DHTは時間をかけて毛包を弱らせ、髪が細くなり、抜け毛が増える原因になります。

フィナステリドとデュタステリドはいずれもDHTを減らす薬ですが、フィナステリドはDHTをつくる酵素のうち、「II型5α還元酵素」のみを阻害します。この酵素は主に**頭皮や前立腺**に関わっています。このように作用部位が比較的限定されているため、**フィナステリドはAGA治療の第一選択薬**として用いられることが多くなっています。また、フィンペシアというフィナステリドを有効成分としたAGA治療薬のジェネリック医薬品も選択することができます。

一方、**デュタステリド**はI型とII型、両方の5α還元酵素を阻害します。より広い範囲でDHTを強力に抑えるため、**頭皮全体に対するDHT低下作用が大きい**とされています。そのため、**薄毛がかなり進行している場合**などに検討されることがあります。

薄毛の改善のためにミノキシジルを使う

AGAにはフィナステリドとデュタステリドのどちらが効果的か。

即効性と強い効果を求め、「フィナステリドとデュタステリドのどちらが優れているのか」と情報を探する人は少なくありません。DHTを徹底的に抑えるという点だけを見ると、デュタステリドのほうが作用は強いとされます。特に頭頂部の発毛や改善について、デュタステリドの効果が目に見えやすいケースもあります。

そのため、頭頂部のデュタステリド使用前後の写真を比較して、どれくらい改善するかを確認する人もいます。写真上は非常に良好なケースもありますが、「薬の力が強ければ強いほど誰にとっても良い」とは限りません。初期から中等度の薄毛であれば、ホルモンバランスへの負担を必要以上に増やさず、バランスよく安定した効果が期待できるという点から、フィナステリドが選ばれることも多いです。

また、「デュタステリドは自分には効かなかった」という声が出ることもあります。その多くは薄毛の原因がAGA以外にあるケースと考えられます。ストレス、不適切な食生活、ビタミン不足、特定の病気などが原因の場合、いくらDHTを抑えても根本原因が違うため、期待した結果が出ないことがあります。

関連記事:

女性におけるフィナステリドの禁忌の理由と健康への影響	女性型脱毛症の初期兆候5つ	ミノキシジル対フィナステリド
AGA治療薬を徹底比較	ミノキシジルの使用をやめるとどうなるのか	AGA治療に関するよくある誤解を徹底的に解説します

デュタステリドとフィナステリドの副作用と安全性。

2つの薬を選ぶうえで、多くの人が気にするのが副作用です。フィナステリドは、**一般的には比較的小さい副作用**とされており、実際に副作用が現れる人は一部にとどまります。現れる可能性があるものとしては、**性欲の低下や軽い気分変化**などが挙げられますが、多くは服用を中止すると次第におさまるとされています。

デュタステリドはより深くホルモンに作用するため、フィナステリドと比べると**副作用がやや多くなる傾向**があります。この安全性の違いがあることから、多くの医師はまずフィナステリドから治療を開始することをお勧めします。AGA治療薬として知られるデュタステリドは効果が期待できる一方で、デュタステリドの副作用発生確率についても事前に理解しておくことが大切です。多くの研究では、デュタステリドの頭頂部への影響として、抜け毛の進行を抑え毛量の改善が見られる可能性があることが報告されています。AGA治療では、ミノキシジルなどと併用するケースもありますが、症状や体質によってはデュタステリド単独使用で治療を行う場合もあります。

フィナステリドとデュタステリドは併用できるか。

「薬を組み合わせれば、もっと早く、もっと強く効くのでは」と考える人もいますが、医師はこの考え方を支持していません。

両方を一度に用いると、ホルモンの抑制が過度に強くなり、副作用のリスクも高まります。そのため、一般的にはどちらか一方を選ぶ形が勧められます。フィナステリドを使うか、デュタステリドを使うかは、一人ひとりの状態に応じて判断されます。

また、デュタステリドとフィナステリドの併用期間について疑問を持つ方もいますが、一般的に両者は同系統の作用を持つため併用は推奨されず、治療を切り替える際の期間や方法については医師の判断のもとで進めることが大切です。

デュタステリドとフィナステリド、自分にはどちらが向いているか。

最終的な選択は、薄毛の進行度合いや全身の健康状態、副作用リスクをどこまで許容できるかといった要素に左右されます。髪のパリュームダウンが**軽度から中等度であれば**、長期的に使いやすく、安全性のバランスもとりのやすい**フィナステリドで十分なケースが多い**と考えられます。そのため、フィナステリドとデュタステリドの成分を安易に組み合わせるような製品は、医師の判断なしに用いるべきものとはされていません。

一方で、すでに薄毛がかなり進行しており、フィナステリドでは十分な効果が得られない場合、専門家の管理のもとでデュタステリドが検討されることがあります。「AGAにはデュタステリドとフィナステリドのどちらが優れているか」という問いに、あらかじめ決まった一つの正解はありません。治療はあくまで個々の状態に合わせて選ぶ必要があります。

まとめ

フィナステリド（フィンペシア）とデュタステリドはいずれもAGAの改善に役立ちますが、作用の仕方と強さには違いがあります。フィナステリドは**マイルドでバランスのよい薬であり、デュタステリドはより強力な分、慎重な使用が必要です**。こうした違いを理解しておくことで、自分に合った薬を選びやすくなり、過度な期待や誤解による失望も避けやすくなります。

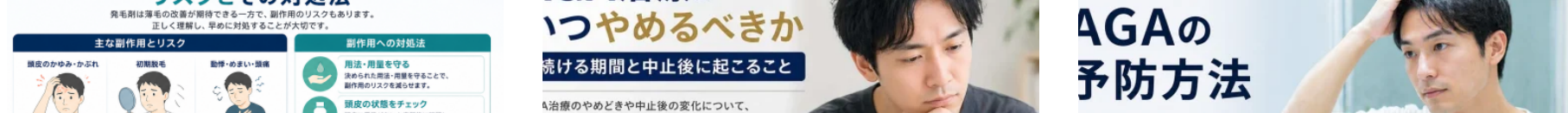
免責事項:

本サイトに掲載している内容は、事実やエビデンスに基づいた教育・情報提供のみを目的としており、その正確性を保証するものではありません。記事執筆時点の情報であり、公開後の状況の変化により内容が変わる可能性があります。本記事の情報を、医療専門職による助言、診断、治療の代わりとして用いないでください。本サイトの情報を利用したことにより生じたいかなる結果についても、当方は一切の責任を負いません。

Reference:

- Comparative Study Of Efficacy And Adverse Effect Profile Of Oral Finasteride And Dutasteride In Androgenetic Alopecia. Journal Of Cosmetic And Clinical Practice. Published June 29, 2025. <https://jccpractice.com/article/comparative-study-of-efficacy-and-adverse-effect-profile-of-oral-finasteride-and-dutasteride-in-androgenetic-alpecia/>
- Superiority Of Dutasteride Over Finasteride In Hair Regrowth And Reversal Of Miniaturization In Men With Androgenetic Alopecia: A Randomized Controlled Open-Label, Evaluator-Blinded Study. Indian Journal Of Dermatology, Venereology, And Leprology. Published December 31, 2016. <https://jdv1.com/superiority-of-dutasteride-over-finasteride-in-hair-regrowth-and-reversal-of-miniaturization-in-men-with-androgenetic-alpecia/>
- Dutasteride. StatPearls. NCBI Bookshelf. Updated March 19, 2024. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK603726/>
- Finasteride And Dutasteride For The Treatment Of Male Androgenetic Alopecia: A Review. Global Medical Research. Published October 26, 2023. <https://gmrscholarship.com/article/88531-finasteride-and-dutasteride-for-the-treatment-of-male-androgenetic-alpecia-a-review/>

RELATED POSTS



発毛剤の副作用とは？リスクとその対処法 5月 1, 2026

AGA治療はいつやめるべきか：続ける期間と中止後に起こること 5月 1, 2026

AGAを治すには？実践的なAGA予防策と日常の薄毛対策 4月 28, 2026

症状

老化と肌の問題
AGA/FAGA
ストレス管理（気分とエネルギー）
免疫力とアレルギー
体重管理
血圧
消化器系の問題
骨と関節
栄養とライフスタイル
性感染症

クイックリンク

HOME
ニュース
閲覧履歴
お気に入り
カート
お知らせ
新規登録
ショップに戻る

注文方法



